

# ハローキティといっしょ! ブロッククラッシュ V

文責：ミヨルニル

## ブロック崩しの常識が、ついにクラッシュする——

### 1. はじめに

突然ですがみなさんは PlayStation Vita はお持ちでしょうか？ まだまだタイトル数が少なく、値段が高くて手を出さず気にならないという方が多いかもしれません。そんなあなたにもお勧めできる 1 本をここで紹介していきたいと思います。2012 年 6 月 7 日にドラスより発売されたそのゲームのタイトルは『ハローキティといっしょ! ブロッククラッシュ V』です。

### 2. ハローキティといっしょ!

ゲームの話をする前にまずはサンリオウェーブが展開する「ハローキティといっしょ!」というプロジェクトを紹介します。ハローキティが好きであるというコンセプトのもとに、豪華イラストレーター陣 (KEI、okama、POP、駒都えりじ、西又葵、ぼよんろくくなど) によって生み出されたかわいいキャラクター (超キティラー<sup>1</sup>) たちが、グッズ販売や別の企画とのコラボレーションなどを通して活躍していくというものです。キャラクターの数はどんどん増え、今では 28 人となっています。VOCALOID にもなった猫村いろはのことはご存じかもしれません。そうして展開される企画の 1 つとして、2010 年 7 月 15 日に PlayStation Portable で発売されたのが『ハローキティといっしょ! ブロッククラッシュ 123!!』です。

### 3. 見た目はキュート! ゲームはハード!? ブロッククラッシュ 123!!

『ハローキティといっしょ! ブロッククラッシュ 123!!』は、この記事で紹介する『ハローキティといっしょ! ブロッククラッシュ V』の前作に当たるゲームです。タイトルにあるブロッククラッシュというのは簡単に言えばブロック崩しのことです。ただし普通のブロック崩しではありません。特殊なブロックやアイテムがあり、登場する 10 人の超キティラーごとにある特別な仕掛けやルールが設定されています。そうした仕掛けによって、ブロッククラッシュは新感覚ブロック崩しゲームとなりました。そして、**2010 年クソゲーオブザイヤー携帯機部門大賞**という栄誉を手にすることができました。何がよくなかったのでしょうか？

話題となったのはハローキティグッズを身に付けた女の子たちが描かれたパッケージからは想像もつかないような難易度でした。まずボールの挙動が一般的なブロック崩しとは違いました。このゲームではボールがブロックやバーに当たったときの跳ね返り方を (物理的な意味で) とても忠実に再現してあるために、ブロックの角やバーの端といった平らでない部分に当たったときに予想し難い動きをみせます。バーの移動速度がそれほど速くないこともあって、予想外の方向にボールが動いた場合に間に合わなくなります。バーの厚さも再現しているために、バーの端で上から来たボールを跳ね返すと下方向に飛んでいくこともあります。もちろん下方向に飛んでしまったら拾うことはできません。また、特殊なブロックの 1 つに弾を真下に発射するブロックがあります。この弾にバーが当たってしまうと、ボールを落としたときと同じように 3 つあるライフのうち 1 つが減ってしまいます。運悪くボールと弾が重なって落ちてくると、ボールを取りに行ったら弾に当たって死ぬか、ボールを見捨てて死ぬか選ぶことになります。

そんなブロッククラッシュを「**霸王鬼帝**」と言わしめた、極悪な難易度を誇るのが水無瀬シズクの最終ステージです。水無瀬シズクのステージには矢印ブロックが設置されており、このブロックにボールを当てると上下左右いずれかを向いている矢印が時計回りに向きを変えていきます。こうしてステージ内の矢印ブロックを全て決められた向きにするとクリアとなります。問題なのは一度正しい方向を向いた矢印ブロックも、ボールが当たると向きを変えてしまうということです。このゲームではボールがバーに当たるとき、バーを左右に動かすことでボールの反射方向をある程度制御することができます。既に揃った矢印を崩さないようにするため、狙った方向に跳ね返す技術が他のステージ以上に重要になります。矢印ブロックの数が増えるごとに難易度は跳ね上がっていき、真骨頂たる最終ステージでは 6 つになります。さらにボールが届かない位置に弾を吐くブロックが設置されているので、壊すことができずクリアするまで弾を避け続けなければなりません。矢印さえ揃えばいいので運良くクリアということもありえますが、何も考えずにボールを跳ね返しているだけで確率が低すぎるので根気が必要です。私はこのステージをクリアするのに 6 時間かかりました。このステージ設定だけは本当に頭がおかしいレベルだと自信を持って言えます。

その他の細かい問題点は後で取り上げることにしますが、バグと言えるようなものが無いにもかかわらずクソゲー扱いを受けてしまいました。クソゲーハンターたちはこのゲームに興味を示したようですが、2011 年の五月祭にて TGA 会員の PTOMO がこのゲームの RTA を行い 3:46:21 というタイムを叩き出した上に、企画時間に余裕があったからといって 2 回目の RTA まで行いました。2 回目は更にタイムを縮めて 3:30:30 となり、これだけ短時間でクリアできるゲーム

<sup>1</sup> ハローキティが好きな人のことをキティラーと呼び、「ハローキティといっしょ!」によって生み出されたキャラクターを超キティラーと呼ぶ。